



新春を寿ぎー盛大に新年会

当会新年度の最初のイベントである新年会が1月19日（土）午後5時から「サンパルネ・コンベンションホール」で開催されました。マンドリンとギターのウェルカム演奏の中、大内一男副会長の司会で始まり、まず小亀会長から挨拶があり、我が国は、国内外にさまざまな問題を抱え新しい年を迎えました。その中で、鎌田総長が「教育再生をテーマにした有識者会議」の座長に就任したことは私達にとって大変うれしいことであり、WASEDA VISION 150の精神を生かし子供達のがびのびと学び、他者を思いやる心をもったグローバルな人材を育てるための教育改革を鎌田総長に期待したいと思います。また、わが稲門会も設立目的の原点に返って楽しい会を作って行きたいとの抱負が述べられた。

次いで当会会員で早稲田大学理事の迫田実氏が早稲田大学の状況を述べられ、中野の学生寮の建設資金にユニクロの柳井社長から3億円の寄付を頂いた等のお話があったあと乾杯の音頭をとって頂き、会が始まりました。今回も総会に引き続いてマンドリン楽部大橋先生にお願いし、マンドリンとギターのお二人にお出で頂きしばらく美しい音色を楽しみました。

しばらく会員どうしの懇談の後、井垣さんがカラオケで鍛えた美声を披露して下さり、加藤さんの教育のお話、高橋正夫さんと堀田さんのラグビーの話などのスピーチがありました。その後お待ちかねの福引大会が小野さんの司会で行われ、今回参加頂いた美女7人にくじを引いて頂き、幹事の皆さんが持ち寄った賞品が全員に渡されました。1等の1万円商品券は長井さんが射止め大きな拍手が沸き起こりました。

懇談のあとマンドリンとギターの伴奏で「青い山脈」「埴生の宿」「ふるさと」を大橋先生のリードで全員で合唱、続いて「東村山稲門会の歌」を歌いましたが、マンドリンとギターのお二人が楽譜の初見で見事な演奏をされ、会員から感嘆の声が起きました。最後は小森敏孝さんのリードで「都の西北」の大合唱となりました。閉会の辞で滝川桜子副会長から本日は多くの皆さんのご協力で新年会を無事に行うことが出来ました。これからも会員の交流を深め楽しく、明るく、暖か味のある会を作って行きましょうとの挨拶があり、和気あいあいの雰囲気の中で閉会となりました。



参加者

青山 稔 赤荻洋一 阿部 茂 井垣和太 池田 孝 石井久長 江藤昌明
大内一男 大森平八郎 岡田一郎 小野 智 風間和夫 加藤正俊 倉田哲也
(同夫人) 紅松容子 小亀輝雄 小菅 宏 (同夫人) 小森敏孝 坂本英夫
迫田 実 佐々木昌俊 重原真知子 高橋鶴次郎 高橋正夫 高鷲 近
滝川桜子 武井勇治 田代光一 月森通夫 土橋雄次 當間昭治 (同夫人)
戸田志郎 豊田友吉 内藤 慎 長井 治 中村幸宏 長野長生 成田延雄
南湖修一 額田伊久夫 野中昭夫 原田道昭 樋地正秀 深瀬 聡 福田昇七
(同夫人) 藤沢博恭 堀田秀夫 松永常尚 三宅良太 森本 吏 山本岩男
吉澤雅子 吉澤 勇 吉田 勝 山下 進 マンドリン楽部 大橋忠弘
林真衣 浜口仁邦 以上 62 名



飲み物の差し入れを頂いた方 池田 岡田 高橋 (正) 高鷲 月森 當間 戸田
柿崎稲門会水野紀一会長より新潟の銘酒「越の誉」を2本頂きました。友情に感謝致します。
また多くの会員の皆様から福引の景品を提供頂き、有難うございました。



○ 平成25年3月 定例役員会

日時： 3月9日（土）14：00～16：30

場所： 市民センター2F第4会議室

17時から「丸藤」にてお誕生会があります。多くの皆さんでお祝いしたいと思います。是非ご参加下さい。

○ 3月、4月生まれ合同お誕生会 担当幹事 滝川桜子（☎ 394-8187） 紅松容子

日時： 3月9日（土）17：00～19：00

場所： 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分

電話 042-395-5646

会費： 3,000円

3月、4月生まれの方は、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。（2か月合同のお誕生会開催となりますため、4月お誕生の方もこの3月9日にお誕生会の実施となりますのでお間違えのないようご注意ください。）

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。また誕生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

☆ 3月度お誕生の方々（敬称略 16名）

井垣和太、遠藤 誠、大野恵子、岡部幹郎、大森平八郎、窪田淳治、紅松容子、肥沼恒夫、杉山 信、関 一誠、高柳 剛、田代光一、豊田友吉、松井 淳、山崎光夫、山室 勲

☆ 4月度お誕生の方々（敬称略 22名）

石井久長、今関繁雄、鴨田 仁、金城寛文、久世利夫、小菅 宏、小林裕子、坂田道子、重久和彦、高橋文子、滝川正義、武井勇治、土橋雄次、當間昭治、中村真弓、成田延雄、額田伊久夫、松澤 宏、八木勝利、山本岩男、吉澤 勇、吉高太郎

○ 第81回 雑学講座

日時： 平成25年 4月 6日（土） 午後3時～4時30分

場所： サンパルネ・コンベンションホール（東村山駅 西口駅ビル 2F）

講師： 立松英信氏（鉄道技術研究所を経て 現在 ジェイアール総研
エンジニアリング代表取締役 小金井稲門会 会員）

演題： 日本鉄道技術史（仮題）

世界最高水準の技術に支えられ、安全と正確さと快適さを極める日本の鉄道。明治5年に始まり、鉄道路線建設時代、車両国産化時代、電化時代、制御システム化時代と近代鉄道への道を突き進んで来ました。私共の生活に無くてはならない鉄道のその弛まぬ歩みの判り易いお話です。

（担当 福田昇七）

○ 鎌田総長「教育再生をテーマにした有識者会議」座長に就任

安倍政権は同上会議の座長に早稲田大学鎌田薫総長を起用することを決めた。会議では「6・3・3・4制」や大学入試制度の見直しなどを話し合う。

○ 芥川賞に黒田夏子さん（S35教育）、直木賞に朝井リョウさん（H24文化構想）

第148回芥川賞・直木賞の選考会が1月16日に行われ、芥川賞に黒田夏子さんが史上最高齢の75歳で受賞、また直木賞には朝井リョウさんが男性最年少（23歳）で、平成生まれで初の受賞となりました。

○ 東京五大学新聞コンテスト最優秀賞に「早稲田スポーツ」

大学生が作る優秀なスポーツ新聞を選ぶ第2回東京五大学新聞コンテストで「早稲田スポーツの早慶戦特集号」が選ばれ、昨年12月21日に朝日新聞本社で表彰式が行われました。

☆他稲門会関係

平成25年2月2日（土）午後2時 武蔵村山稲門会総会 東京多摩幼稚園ホール
小亀会長・當間副会長兼事務局長出席

☆☆サッカー部(男子)5年ぶり優勝 女子は2位☆☆

第61回サッカー全日本大学選手権が1月6日・国立競技場で男女決勝が行われ、男子は早稲田大学が福岡大学を3-1で破り5年ぶり12回目の優勝を果たしました。女子は日体大に1-2で敗れ惜しくも2位となりました。ラグビー・駅伝と残念な結果が続きましたが、サッカー部の活躍は早稲田スポーツにとって大きな朗報となりました。

「平成25年度箱根駅伝TV観戦記」

戦前の下馬評は東洋大、駒沢大、早稲田の3強という予想であったが、結果は前年19位、シード権を失った日体大が伝統を復活させて、30年ぶりの驚異の優勝をさらってしまった。3年生を主将に抜擢してチームの意識改革を行った成果でもあろう。見事というほかない。期待の早稲田は残念ながら5位の惨敗。往路は1区で大きくつまづいたものの巻き返して2位まで追上げて箱根にゴールインしたものの、復路では5人中、4人が区間順位二桁と振るわず、最後はゴール直前で帝京大にも抜かれての結果であった。思わぬ強風下という悪コンディションで記録も伸びなかったという環境で体力勝負を強いられた為だけだろうか。

昨年度の箱根駅伝では「重圧に耐えられない」と早稲田の主力選手の一人がレース直前に出場辞退したとマスコミが報道し物議をかもしたことがあった。経済的豊かさと際立って同質性の高い社会に育ち、恵まれた環境の中で競技生活を送ってきた選手達を指導するのは、新しい考え方も要求され大変難しく苦勞多い仕事なのであろう。

5位に終わった今回、渡辺監督はレース直後のTVインタビューで「今のチームには危機感が足りない。チーム全体に奢り、慢心がある」と涙声で厳しい指摘をしていた。

また「4～5位で満足しているようなチームではとても優勝など出来ない。いかなる時も早稲田は優勝することを目標に闘うことを運命付けられているのだ」とも語っていた。

前年19位のチームが優勝出来るなら5位のチームも、来年勝てる可能性は十分にある。日体大に倣い意識改革に取り組み、重圧に負けない精神力を養い、そしてチームとして機能出来るよう立直し、駅伝もまた倦土重来を期してもらいたい。渡辺監督、お願いします！



渡辺監督と昨年度駅伝部主将の八木勇樹君と筆者。八木君は残念ながら故障し昨年の箱根駅伝に出場出来ず敗因の一つとされた。今年は旭化成陸上部員としてTVゲスト解説者。

(大内一男 記)



「ラグビー大学選手権結果」

1月13日の決勝は帝京大が筑波大を下して、史上初めての4連覇を成し遂げた。今シーズンからのルール改正で帝京には不利と予想する向きもあったが、バックスの展開力を強化した攻撃スタイルに大きく変換できたことは見事というほかない。

その帝京と早稲田は国立競技場で、正月2日の準決勝で対戦したが、相手の圧倒的な力は厚い壁になって、またも後半に崩れるパターンは変わらず、10-38という大敗を喫してしまった。これで今シーズンは3回対戦したもののいずれも大差で、屈辱的な惨敗に終わっている。対抗戦も4位という成績で、早稲田スポーツの中でも、特にラグビーは勝つことを宿命づけられており、それが長い伝統になっているが、ここ数年優勝から見放されていることは寂しいかぎりである。最近は早稲田に高校ジャパン級の逸材が数多く入部しており、スター軍団と言われながら、チームとしての結果を出せていない。各校ともに相手が早稲田となると、強い競争心を燃やしてくるが、これを跳ね除けて勝利を掴み取る力がなかった。幸い来シーズンに向けて大半の主力メンバーが残るだけに、この悔しさをバネにして、今度こそ倦土重来を期し、久しぶりの全国制覇を勝ち取り、優勝歌「荒ぶる」を歌ってほしい。後藤監督、お願いします！

(高橋正夫 記)

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第66回「稲酔会」俳句会は、2月23日（土）午後2時から「丸藤」2階で開催します。

今回の兼題は「囀り」（さえぶり）です。

寒い冬の間は、多摩湖畔をすみ処とする鳥たちも、殆ど声を出すこともなく、低い茂みの中で、チッチとか、キョッキョとか、短い囀きをしているものが殆どです。

二月も半ばを過ぎて、春の兆しを感じられるようになると、湖畔の森は小鳥たちの「囀り」で俄に賑やかになってきます。ウグイスやメジロ、シジュウカラ、アオジ、それにここ数年でウグイスをしのぐ勢いの中国からの外来種ガビ鳥などの求愛と領土宣言の合唱が聞かれます。地上ではコジュケイ、キジなどが活発に動き始めます。

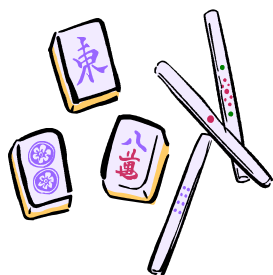
七色の囀りの音に起きいづる	桂 子
囀の忽ち止みし羽音かな	温 亭
美しく生れ拙く囀るよ	風 生

句会のあと17:00過ぎからは定例の懇親会です。いろいろな情報交換も出来る楽しい会ですので、どなたでも是非お出かけ下さい。

(稲雀 記)

麻雀同好会

世話人 阿部 茂 TEL 332-0298
池田 孝 395-9633



第 60 回記念大会 往年の雀士諸家の皆さま奮ってご参加を！
第 1 回は平成 9 年 8 月 31 日小亀会長（当時幹事）呼びかけのもと若き闘士 12 名で開催され、今日まで 16 年の雀歴を辿ってきました。この 3 月 23 日の大会で還暦 60 回を迎えるにあたり**健康的（頭脳明晰・指先鍛錬）**で明るい老後のひと時をお互い気楽に楽しみましょう！

尚、当会発足以来ご尽力頂いた常任世話人の小野智氏、松永常久氏に代わり今回から阿部、池田が新世話人として担当することになりました。今後とも宜しくご指導のほどお願い致します。

第 60 回開催内容

日時：平成 25 年 3 月 23 日（土）Pm：12：30 集合、13:00 開始～半荘 4 回

場所：東村山イトーヨーカ堂隣・麻雀サロン園（TEL：394-4444）

参加会費：4,000 円（賞品代含む）懇親会：3,000 円（希望者のみ、於；丸藤）

締め切り：3 月 17 日（日）までに電話にて

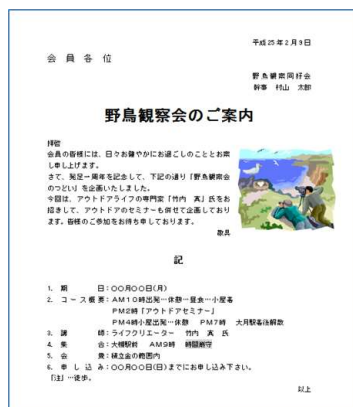
雀卓の都合上、お早めにお申し込みください。

会員皆様の大会ご参加お待ちしております。

（池田 記）

パソコン同好会

世話人 小菅 宏 TEL 391-0219
福田 昇七 391-9726



「第 2 回ワード勉強会」の続きが 1 月 12 日（土）、1 月 26 日（土）行われました。A クラスは左の図のような「野鳥観察会」のポスターの作成が出来るようになりました。B クラスは「ワードに表を挿入する」を勉強中です。

2 月、3 月は今の継続で A クラスは「インターネット」、B クラスは「図形」「ワードアート」「インターネット」「メール」を予定しています。

4 月以降のテーマは検討中です。B クラスは「エクセル基礎」を計画しています。詳細は 3 月号をご覧ください。

当面の日程は、同好会等 短期予定表をご確認ください。

カラオケ同好会

世話人 内藤 慎 TEL 393-5071



新年初の例会を 1 月 12 日開催しました。例月より 2 時間早く始まり、ゆくりと正月気分を満喫しました。

これから 1 年、年末へ向かい選曲がキーポイントとなるため、全員試しに 5 曲歌いぞめを行い、楽しい一夜を過ごしました。井垣、石塚、高鷲、南湖、内藤の 5 名で健闘を祈り散会しました。

〈今後の予定〉

2 月 9 日（土）カラオケランド ズー 19：10～

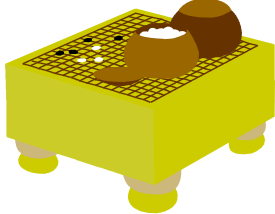
3 月 9 日（土）同上

囲碁同好会

世話人 福田 晃
高 鷲 近

TEL 394-0593
394-2336

●2月の「例会」を、いつもの場所で、いつもの方法で行います。とくに「例会」は、楽しく打ちながら技量を向上させることを目的としています。皆様のご参加ををお待ちしております。



日 時 …… 平成25年2月16日(土)、午後1時開始
場 所 …… 市民センター別館

○4月20日(土)には、「第26回東村山稲門会囲碁大会」を開催予定です。「大会」は、これまでは時間不足で、対局が全て終了できなかったこともありましたが、次回からは時間を延長して対局するなどの改善策を考えております。

くわしくは次号の『稲門会ニュース』でご案内します。

音楽同好会 (稲穂会)

世話人 市川 彰彦 TEL 393-2676

3月4日(月) 恩多ふれあいセンター 音楽室 13時30分から



昨年10月に例会を開いて以来です。ピアノ、ウクレレ、ギター、ハーモニカ、オカリナに合わせて大きな声を出して歌いませんか。春らしく美しい曲をたくさん選びました。春のうららの隅田川\(.o.)/!
春はなのみの風のさむさや～～ それからアイルランド民謡 ドイツ民謡 また昨年死去したパティ・ペイジが歌ってヒットした「テネシーワルツ」など歌のデパートです。なにかほかに歌いたい曲がありましたらリクエストをどうぞ。

なお、今回は5月中旬に催行する予定です。

ゴルフ同好会

世話人 石川 武 TEL 394-4702

第33回ゴルフコンペ開催

多くの皆さんの参加を期待しております

寒さも一入の初春ですが、ゴルフシーズンが開幕される弥生3月はどのような気候となりましょうか?

ゴルフ好きの皆さんの期待に応えるべく、東村山稲門会ゴルフ同好会の第33回コンペを下記のとおり開催いたします。奮って、ご参加くださるよう、お願いいたします。

- ◆ 日時：平成25年3月13日(水) 7時30分集合
- ◆ 場所：西武園ゴルフ場
- ◆ 経費：18,500円(参加費+グリーンフィ)
- ◆ 申し込み期限：平成25年2月23日(土)
- ◆ 申し込み先：石川 武 宛て願います

(日中留守のため、なるべく下記携帯電話または携帯メールをご利用下さい。)

●携帯電話 090-2320-8171

●携帯メール issy-take7033tablet@docomo.ne.jp





「TPP反対」

伊川浩生 (S53文)

この原稿は一端11月末に投稿したもので、選挙前に民主党がにわかにTPPに関して争点化しようとしていたのであえてTPP反対を訴えたくて送ったものです。掲載の都合で1月末の再投稿となりました。

ここの紙面でもTPP賛成論が2つ、反対論が1つ掲載されておりましたが、私は反対を表明します。TPP参加賛成派は、TPPに乗り遅れると「世界の孤児」になってしまうので、さっさと参加して「開国」せよなどと言っていますが、そもそも日本は鎖国でもしているのでしょうか？ 今の日本は、「鎖国」と言われるような極端な保護主義と採っているわけではありません。全品目平均の関税率は韓国より遥かに低く、アメリカよりも低い。農産物に限定すると、アメリカよりは高いが、韓国より遥かに低く、さらにEUよりも低い。そしてもちろんWTOに加盟しているし、インドやASEANなど12の国・地域とすでにFTAやEPAを締結しており、さらに数カ国と調整中です。これのどこが「開かれてない」＝「鎖国」だと言うのでしょうか？

逆に、TPP参加が「開国」に当たるかどうかとも怪しいところです。参加国を見るとアメリカ以外はGDP的には小国ばかりであって、中国も韓国も、もちろんEUも参加しないのがTPPです。これに参加しなかったら「世界の孤児になる」などというのは誇張が過ぎるというものです。GDPレベルでいうとTPP参加予定国の80%がアメリカと日本のものです。要するにアメリカと日本の2国間FTAにほかなりません。

今アメリカは自国の雇用を増やそうと躍起ですが、それは日本の雇用を奪うことになります。

TPP参加で関税を撤廃すれば日本からの輸出が増えるというのもおかしいです。輸出先は市場規模からして事実上アメリカしかありませんが、関税はすでになんて低くなっており、貿易量を左右するほどのものではありません。輸出を左右する最も重要な要素は「為替」です。アメリカは大々的な金融緩和・ドル安戦略を採っているので、関税撤廃の恩恵など簡単に吹き飛んでしまいます。しかも日本のメーカーは現地生産を相当程度進めているので、仮にアメリカ向けの販売が増えても日本の雇用は増えません。

TPP参加の「メリット」がウソであるのに加え、「デメリット」も存在します。まず、関税撤廃による輸入価格の低下や国際的な価格競争に巻き込まれることによって、現下の「デフレ」が一層進行してしまいます。そしてすでに関税率が十分低いのにさらに「開国します」などと宣言すれば、非関税障壁も撤廃せよといった様々な外圧を受けかねないし、今後のWTO交渉や個別FTA・EPA交渉でも例外規定を主張するのが難しくなり、交渉の自由度が奪われてしまいます。TPPそのものにも、日本の味方になりそうな参加国がありません。要するに、アメリカの戦略にまんまと乗ってしまうことになるでしょう。

TPPは聖域なき非関税障壁の撤廃だそうです。どんな分野における関税障壁をも壊されかねません。これは貿易云々の前に、日本固有の文化を壊されることになります。私はこのことが一番の心配です。日本には日本の長い伝統に基づいた文化、商取引がありますが、アメリカからすると邪魔だと断定されるとそれは聖域なき関税障壁と見做され壊されるでしょう。開国ならぬ壊国と言われる所以です。

その一例が医療制度です。日本の国民皆保険制度はWHOから「健康達成度総合評価第1位」と評価されている世界に冠たる制度です。そこにアメリカの医療サービス会社が虎視眈々と参入を睨んでいます。これが株式会社の運営する医療サービスになれば高くても受けられない医療サービスになってしまうでしょう。

今の日本はデフレです。デフレという状況は供給力が需要を上回っている状況です。デフレ脱却には需要を喚起するしかありません。TPPによって安い物品が入ってきますが供給力が上回ればデフレがますます進み、日本の経済は取り返しの付かない状況に追い込まれること必定です。

そもそも日本は貿易立国ではありません。内需立国です。GDPに占める貿易は2割。内需が8割で世界でもかなり低い方です。ドイツは外需が3割、韓国は5割以上の外需立国ですが、日本は違うのです。マスコミでは貿易立国、貿易立国とミスリードしていますが、きちんとしたデータを見るべきでしょう。

「開国」というカッコいいイメージで賛成している方も多いようです。反対派は農協など一部の頑迷な保守派守旧派だとのイメージ操作がなされています。大マスコミはこぞって賛成派ですから普段、テレビのコメンテーターの言うことや新聞しか見ていない方はなんとなくTPPには入ったほうがいだろうと感じていると思いますが、是非書物で勉強して欲しいと思います。たくさんのTPP反対論が出版されています。もちろん賛成論も出ています。日本の将来を決する重要なテーマですからイメージで判断せず何が問題なのかを知ってから議論して欲しいと願います。紙面が少なく全面的な議論を展開できませんが、これ以外にもたくさんの危険な要素があります。ISD条項などもしかりです。あまりに危険な要素が多くて恐ろしくなるほどです。みんなでじっくり議論しましょう。

同好会等 短期予定表										
同好会・行事	2月					3月				
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	24	日	9:00～	東村山駅国分寺行きホーム	吉野梅郷
テニス同好会	2	土	11:00～13:00	運動公園A	—	*	*	*	*	—
	11	祝	13:00～15:00	久米川コート3	予備日	*	*	*	*	予備日
囲碁同好会	16	土	13:00～	市民センター別館	—	—	—	—	—	—
カラオケ同好会	9	土	19:10～	カラオケランドズー	—	9	土	19:10～	カラオケランドズー	—
園芸の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
麻雀同好会	—	—	—	—	—	23	土	12:30～	サロン園	—
音楽同好会	—	—	—	—	—	4	月	13:30～	思多ふれあいセンター	—
俳句同好会	23	土	14:00～	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	13	水	7:30～	西武園GC	—
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パソコン同好会	9	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会	9	土	10:00～12:00	シルバー人材センター	勉強会
	23	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会	23	土	13:00～15:00	シルバー人材センター	勉強会
	23	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会	23	土	15:00～16:00	シルバー人材センター	相談会
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。										

編集局だより

○先月に続いて富士山の事です。昨年「富士山」の世界文化遺産への推薦書がユネスコに提出され、今年の夏頃結論が出るそうです。富士山を世界文化遺産として登録しようという訳です。なんで自然遺産ではなく、文化遺産なのかと思いましたが、考えてみればむしろこちらの方が適しているのかも知れません。富士山への思いは日本人の心に深く浸透しているのではないのでしょうか。富士山の普遍的価値として「名山としての景観」「信仰の対象」「芸術の源泉」が挙げられ、個別の資産構成が示されています。日本各地には～富士と呼ばれる山が多く存在します。霊峰富士として崇め、全国に存在する浅間神社、富士信仰に基づいた人工の富士山である富士塚など。お隣の所沢市にも荒幡富士がありますよね。また葛飾北斎の『富嶽三十六景』などの浮世絵やその他多くの作品に富士山が描かれていますし、海外に与えた影響も指摘されています。登録されればもっと注目が集まるかも知れません。果たして結果はどうなるのでしょうか？

○次号の原稿締め切りは2月22日（金）です。よろしくお願いいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com



俳壇

臘梅の一枝拝借散歩道
花淡く香り微かに枇杷の枝
出田 麦穂

黒ぐろと波がどんだの火を洗ふ
田遊びの地べた叩いて囃しけり
幸田 瑞雄

四家族幼長揃ひて屠蘇を待つ
残雪の庭を川瀬と石たたき
高部 糸行

年の夜を鐘ひそやかに消防車
餅花の台木作りし頃思ふ
内藤 慎

寒参り鈴の音鳴らし闇に消え
寒最中凍てつく空に星光る
丸本 北窓

カットする鉸の音や日脚伸ぶ
まだら雪緑の草に急かされて
八木 竜湖

幼子と手に手を結び初詣
三日過ぐ田畑は白をあらたにす
山下 波雲

蕉風も談林もあて初句会
花魁の口紅舐めに嫁が君
栗島 三郎

寒稽古少年の面汗たるる
成人の晴れ着戸惑う雪の道
井垣 稲雀

一斉にケータイかざす初日の出
ゲリラ雪抗す術なき首都の朝